

令和2年度  
**印西市民アカデミーだより**  
 ぶらす  
 第6号

**印西の宗像神社**

今回は、印西市内にある宗像神社 12 社を紹介します。どの神社も地域でしっかり管理されており、脈々と続く信仰の厚さを感じます。

			
<p><b>戸神宗像神社</b>                  本殿を保護するための覆屋が設けられています。</p>	<p><b>船尾宗像神社</b>                  鳥居を建てると洪水になるという言い伝えにより鳥居がありません。</p>	<p><b>吉田宗像神社</b>                  鳥居は、大森鳥見神社に次ぐ古さで元禄13年(1700年)。</p>	<p><b>岩戸宗像神社</b>                  本殿の彫り物は必見の価値あり！龍が巻きつく柱が凄い！</p>
			
<p><b>師戸宗像神社</b>                  木造りの両部鳥居と石造りの神明鳥居が建てられています。</p>	<p><b>造谷宗像神社</b>                  師戸川上流の支流の近くに鎮座しています。</p>	<p><b>大廻宗像神社</b>                  他の宗像神社と違い、本殿に八菊の神紋があります。</p>	<p><b>鎌刈宗像神社</b>                  神社の敷地内には杉の巨木が立ち並んでいます。</p>
			
<p><b>瀬戸宗像神社</b>                  寛和元年(985年)創建。朱色の造りの両部鳥居が特徴。</p>	<p><b>山田宗像神社</b>                  倭建命の東征の折、筑紫宗像神社を奉斎し祈願したといわれている。</p>	<p><b>平賀宗像神社</b>                  他の宗像神社と違い、一六菊と右三つ巴の紋が特徴。</p>	<p><b>吉高宗像神社</b>                  本殿に千木と勝男木を備えているのは、この神社だけ。</p>